第20回弟子屈町農業委員会総会議事録

平成31年3月27日

午前10時00分～午後12時09分

○ 出席委員

塩沢 稔宏 新木 栄 元山 義久 上西 透
阪口 正明 小林 武 江上 真一 渡邊 雄一郎
望月 信雄 鈴木 和幸 吉田 真利子

○ 欠席委員

齋木 弥

○ 議 件

議案第71号 農業振興地域整備計画の変更について

議案第72号 農地法第4条の規定による許可申請について

議案第73号 農業経営基盤強化促進法第18条の規定による農用地利用集積計画の
決定について

議案第74号 農用地等の利用調整申出について

議案第75号 職員を免ずる件について

議案第76号 職員の任用について

議 長 只今より第 20 回弟子屈町農業委員会総会を開催いたします。日程 1、議事録署名委員の指名については、4 番江上委員さん、5 番元山委員さん、よろしくお願いいたします。次日程 2、「会期の決定について」でございますが、本日 1 日限りとしてよろしいでしょうか。

各 委 員 異議無し。

議 長 異議無し。ということで本日 1 日限りといたします。次日程 3、諸般報告でございますが、2 番齋木委員さんが公務のため欠席となっております。次日程 4、「会務報告」局長よりお願いします。

事 務 局 長 それでは、第 19 回農業委員会総会以降の会務について報告いたします。整理番号 1 番、2 月 27 日、ここ委員会室で第 19 回農業委員会総会開催されております。委員 12 名と事務局が対応しております。同じく 3 番、3 月 5 日から 7 日まで、平成 30 年度第 15 回女性の農業委員会活動シンポジウムが東京都で開催されております。吉田委員が対応しております。この件につきましては、後程、報告第 46 号で報告があります。続きまして 4 番、3 月 8 日、農用地利用調整会議及び現地調査が、旧昭栄小学校で行われております。第 1 ブロックの委員さんそれから事務局が対応しております。同じく 5 番、3 月 13 日、現地調査が農業会議室で行われております。第 2、第 3 ブロック委員さん、事務局が対応しております。同じく 7 番、3 月 19 日から 20 日まで、一般社団法人北海道農業会議第 86 回総会、平成 30 年度市町村農業委員会会長、事務局長特別研修会が札幌市にて開催されております。塩沢会長と私が出席しております。この件に関しましても報告第 47 号で報告があります。以上簡単でございますが、会務の報告とさせていただきます。

議 長 はい、有難うございました。次日程 5、報告第 46 号「平成 30 年度第 15 回女性の農業委員会活動推進シンポジウム出席報告について」1 番吉田委員さんよろしくお願います。

吉 田 委 員 1 番吉田です。平成 31 年 3 月 6 日、女性の農業委員会活動推進シンポジウムに行ってみました。「未来につなげよう地域の農業と農地」と題し、全国から約 500 名近い農業委員、農地利用最適化推進委員が集まりました。北海道からは 17 名の内根釧から 11 名が参加しております。始に全国会長であります、埼玉県農業委員会女性協議会会長の横田さんの挨拶に始まり、全国農業会議所会長の二田氏の挨拶があり、農林水産省経営局経営政策課長の依田学氏の挨拶がありました。その後「農業の未来は明るいぞ、これからの農業は女性の笑顔と楽しい会話がcaえる」と題して、一般社団法人会議ファシリテーター普及協会の釘山健一氏の講演がありました。次に「農業者年金のメリットと加入促進について」と題して、独立行政法人農業者年金基金の理事長西恵正氏のお話がありました。その後、農地利用最適化の推進を実践しようとする基本テーマのもと、茨城県茨城町農業委員会会長、箭原和敏氏、福井県小浜市農業委員会会長西田尚夫氏、熊本県錦町農業委員会会長石松まゆ子氏、3 名の会長のお話を聞きました。最後に、男女共同参画を積極的に推進し、農地利用最適化に全力で取り組もう、をアピールし、終了いたしました。以上です。

議 長 はい、有難うございました。次日程 6、報告第 47 号「一般社団法人北海道農業会議第 86 回総会、平成 30 年度市町村農業委員会会長、事務局長特別研修会出席報告について」報告いたします。一般社団法人北海道農業会議第 86 回総会については、私の方から報告いたします。農業委員会会長、事務局長特別研修会については局長の方から報告いたします。まず私の方から報告いたします。北海道農業会議第 86 回総会が 3 月 19 日午後 1 時より、北海道

第二水産ビルで開催されました。開催にあたり北海道農業会議代表理事会長多田正光より挨拶があり、その後北海道農政部農業経営局長、渡邊健太郎さんより祝辞をいただき、総会の次第に入りました。まず始に、平成 30 年度農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会職員永年勤続者表彰ということで、永年勤続者ということで、上士幌町農業委員会山本弘一さん一人。その他農業委員会職員においては6名の方が表彰されました。士幌農業委員会、ニセコ農業委員会、富良野市農業委員会、紋別市農業委員会、標津町農業委員会、別海町農業委員会ということで6名の方がそれぞれ表彰されました。また平成 30 年度全国農業新聞普及推進活動表彰ということで、今年は該当者なしということで、購読維持活動奨励賞ということで、蘭越町農業委員会、幌延町農業委員会ということで、2 農業委員会が表彰されました。次に議事に入りますけれども、その前に議事録署名ということで、北海道農業会議会長多田会長、標津町農業委員会会長田中会長ということで、2 名の方が指名されました。議事といたしましては、議案第 1 号平成 30 年度一般社団法人北海道農業会議収支補正予算の決定について。議案第 2 号 2019 年度一般社団法人北海道農業会議理事及び監事の報酬等の額の決定について。議案第 3 号 2019 年度一般社団法人北海道農業会議事業計画並びに収支予算の決定について。議案第 4 号 2019 年度一般社団法人北海道農業会議の事業予算の執行に関する決議案。議案第 5 号 2019 年度一般社団法人北海道農業会議会費の賦課方法及び徴収時期について。議案第 6 号 2019 年度一般社団法人北海道農業会議借入金最高限度額及び預入先、借入先金融機関の決定について。ということで以上、全て決定され総会が終了いたしました。簡単ではございますが報告とさせていただきます。

事務局長 続きます、私の方から平成 30 年度市町村農業委員会会長、事務局特別研修会の出席報告をさせていただきます。まず議案の訂正をお願いいたします。3 ページのですね1番 2 番とあります 2 番の平成 29 年度を 30 年度に訂正をお願いいたします。それでは研修の内容について報告をさせていただきます。まず研修の内容につきまして項目が二つ、北海道主要農作物等の種子の生産に関する条例の関係。それから、消費税の軽減税率制度の実施について、という 2 項目についてそれぞれの講師を招いてお話をいただきました。一つ目、北海道主要農作物等の種子の生産に関する条例については、北海道農政部生産振興局農産振興課小谷主幹よりお話しがありました。今回規制改革推進会議においての提言や、それから農業競争強化プログラムが取りまとめられ、民間の品種開発意欲を阻害しているとされる、主要農作物種子法の廃止までの経過についての説明がありました。それに基づきまして北海道では、国民の食生活を支える農作物の将来にわたっての安定的な供給、消費者ニーズに対応した食味や品質、収量などに優れた品種の育成、農作物の供給を支える優良な種子の安定的な生産を目指すため、稲、大麦、小麦、大豆、小豆、そばなどといった普及すべき品種を優良品種として認定する制度や安定的な原種及び原原種の生産、圃場や生産物の審査、当該優良品種に係る知的財産権の適正な保護を図ることを目的とし、北海道独自で条例を制定した。ということでした。この内容につきましては、北海道の予算措置を含め説明がありました。消費税の軽減税率制度の実施についてであります。講師が札幌国税局課税第二部消費税課軽減税率制度小竹係長よりお話しがありました。今年 10 月 1 日から改正される消費税について、現行と改正後の軽減税率制度に基づきます、消費税率と地方消費税率についての説明がありました。現行 8 パーセントの税率では、消費税率が 6.3 パーセント、地方消費税率は 1.7 パーセントであるものが、同じ 8 パーセントである軽減税率制度の適用では、消費税率が 6.24 パーセント、地方消費税率が 1.76 パーセントとなるということでありました。標準税率 10 パーセントでは、消費税率が 7.8 パーセントで地方消費税率が 2.2 パーセントとなるという話がありました。つづきまして、軽減税率の対象品目につきましては、酒類、外食を除く飲食物品、人の飲用又は食用に供されるものイコール食品表示法に規定する食品そのプラスして、週 2 回以上発行される新聞について、軽減税率の対象品目となります。というお話がありました。また加えて帳簿や請求書の記載等についての説明がありました。詳細につきましては、事務局に復命書を資料と共に備え付けておりますので、閲覧を希望される委員さんがおりましたら遠慮なく申出てくれたらと思います。以上簡単でございますが研修会の報告とさせていただきます。

議 長 はい、有難うございました。次日程 7、報告第 48 号「農用地等の利用調整結果について」5 番元山委員さんお願いいたします。

元 山 委 員 5 番元山です。報告第 48 号、農用地等の利用調整結果についてご報告いたします。日時は 3 月 8 日、午前 10 時から旧昭栄小学校にて開催しております。調整委員につきましては、塩沢会長、江上委員、鈴木委員、私と事務局です。候補者の出席者につきましては、〇〇〇〇さん 1 名が出席しております。事務局より説明を行い、候補者への聞き取りを行った結果、使用できる農地の希望価格の合意が得られず、この理由によって交渉が不成立に終わりました。なお、今後この申出地につきましては、申請者である〇〇〇〇氏の意向のとおり再度利用調整を実施することにしております。以上、簡単ではございますが、利用調整結果の報告といたしますのでよろしくお願いいたします。

議 長 はい、有難うございました。只今報告第 48 号がございましたが、何かご質問ございますか。

各 委 員 (なし)

議 長 よろしいでしょうか。それでは報告第 48 号を報告済みとさせていただきます。次日程 8、報告第 49 号「農地法第 18 条第 6 項の規定による通知書の提出について」事務局説明をお願いします。

事 務 局 総会資料 5 ページをお開き願いたいと思います。報告第 49 号「農地法第 18 条第 6 項の規定による通知書の提出について」下記農地について、合意による解約があったので報告する。平成 31 年 3 月 27 日提出。弟子屈町農業委員会会長。今月合意解約については 13 件ございます。番号 1 番から説明をさせていただきます。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇の 1 筆でございます。公簿現況地目とも畑。面積は〇〇〇〇㎡であります。貸付人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成 31 年 3 月 1 日。契約期間については平成 30 年 8 月 27 日から平成 40 年 8 月 26 日までとなっております。次に番号 2 番、所在は字〇〇〇〇〇〇〇〇〇ほか 3 筆の計 4 筆でございます。公簿現況地目とも畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡であります。貸付人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人は、同住所の〇〇〇〇氏となっております。合意解約日は平成 31 年 2 月 25 日。契約期間については平成 22 年 1 月 1 日から平成 31 年 12 月 31 日までとなっております。続いて番号 3 番から 5 番については、借受人、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏の経営縮小に伴う合意解約となります。番号 3 の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇の 1 筆。公簿現況地目とも畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡のうち〇〇〇〇㎡となっております。貸付人は弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成 31 年 3 月 1 日。契約期間については平成 28 年 3 月 25 日から平成 33 年 3 月 31 日までとなっております。番号 4 の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇ほか 3 筆の計 4 筆。公簿現況地目とも畑。面積は合計〇〇〇〇㎡。貸付人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成 31 年 3 月 1 日。契約期間については平成 28 年 3 月 25 日から平成 33 年 3 月 31 日までとなっております。番号 5 の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇及び〇〇6 筆の 2 筆。公簿現況地目とも畑。面積は合

計で〇〇〇〇㎡。貸付人は、弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月1日。契約期間については平成30年7月27日から平成35年3月31日までとなっております。

続いて番号6番から10番については、借受人、〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏が〇〇〇〇地域撤退にともなう合意解約になります。

番号6の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、他3筆の計4筆。公簿現況地目とも畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡。貸付人は、弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月6日。契約期間については平成29年1月1日から平成31年12月31日までとなっております。

番号7の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇及び〇〇〇〇の2筆。公簿地目は原野及び畑、現況地目は畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡。貸付人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月6日。契約期間については平成29年1月1日から平成31年12月31日までとなっております。

番号8の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇及び〇〇〇〇の2筆。公簿現況地目とも畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡。貸付人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月6日。契約期間については平成29年1月1日から平成31年12月31日までとなっております。

番号9の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇及び〇〇〇〇の2筆。公簿現況地目とも畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡。貸付人は弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏、〇〇〇〇氏の共有名義。合意解約日は平成31年3月6日。契約期間については平成29年1月1日から平成31年12月31日までとなっております。

番号10の所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇の1筆。公簿現況地目とも畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡。貸付人は、〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月6日。契約期間については平成29年1月1日から平成31年12月31日までとなっております。

続いて番号11、所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇及び〇〇〇〇の2筆。公簿地目原野、現況地目は畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡であります。貸付人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人は弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月8日。契約期間については平成28年3月1日から平成38年2月28日までとなっております。

続いて番号12、所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇ほか1筆の2筆。公簿現況地目ともに畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡であります。貸付人は弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月8日。契約期間については平成28年3月1日から平成38年2月28日までとなっております。

続いて番号13、所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇ほか7筆の計8筆。公簿地目畑及び牧場。現況地目は畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡であります。貸付人は弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人は、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。合意解約日は平成31年3月8日。契約期間については平成29年5月26日から平成38年2月28日までとなっております。

この合意解約のありました農地についてですが、1番から10番は議案73農用地利用集積計画。11番から13番については議案第74号の農用地等の利用調整申し出について、このあと提案させていただいております。

以上簡単ではありますが報告49号の説明とさせていただきます。

議長 はい、有難うございました。只今事務局から報告がございました。何かご質問ございますか。よろしいでしょうか。

各委員 はい。

それでは、報告第49号を報告済みとさせていただきます。次日程9、議案第71号「農業振

議長 興地域整備計画の変更について」事務局説明をお願いします。

事務局 総会資料9ページをお開き願います。議案第71号「農業振興地域整備計画の変更について」農業振興地域の整備に関する法律施行規則第3条の2第1及び第2項に基づき、弟子屈町より意見を求められた下記のものについて意見を求める。平成31年3月27日提出。弟子屈町農業委員会会長。

整理番号1、区分は用途変更。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇ほか3筆の計4筆。公簿地目は牧場、原野、畑。現況地目は全て畑となっております。面積は合計で〇〇〇〇㎡であります。事業主体は弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。計画内容は農業用施設整備、事業名称はスタックサイロ及びロール置き場の造成であります。事業期間は許可日から永久、所要面積についてはスタックサイロ〇〇〇〇㎡、ロール置き場〇〇〇〇㎡、農機具置場〇〇〇〇㎡、堆雪、作業スペース及び通路等併せて〇〇〇〇㎡が所要面積となっております。事業の必要性については、近年、経営規模拡大しており、牧草の収穫量も増えたことからスタックサイロ、ロール置き場が必要となったため。土地選定の理由については、現有施設に隣接し、効率的な利用が可能のため。としております。事業費は土地の造成を自ら行うためゼロ円となっております。図面は10ページ、配置、求積図は11ページを参照願います。

本申請について併せて農地法第4条許可申請がありましたので引き続き説明致します。

それでは総会資料12ページをお開き願います。議案第72号「農地法第4条の規定による許可申請について」農地法第4条の規定による、農地等の権利設定および移転の許可申請があった下記のものについて、議決を求める。平成31年3月27日提出。弟子屈町農業委員会会長。

議案内容については、先ほど説明のとおりです。内容が重複致しますので説明は割愛致します。13ページになります。本申請に伴う意見書案になります。本申請は平成31年3月6日に受理しております。所在地番等の説明は割愛致します。工事計画ですが平成31年12月31日までとなっております。該当事項とした判断理由は、申請地は、弟子屈町役場から西方向へ約〇kmに位置する農振農用地区域内の農地である。現在農用地区域から用途変更の手続き中である。農地の区分と転用目的については、当申請は経営規模拡大により、牧草の収穫量も増えたことに伴い、農業用施設整備、スタックサイロ、ロール置場造成するものである。原有施設も隣接しており、効率的な利用が可能なお場所である。また、当該事業実施のため必要面積の転用でありやむを得ないものと思われる。その他許可基準に係る意見についても、支障となる事項がないことから、許可相当案件としております。議決されましたら北海道農業会議へ意見聴取することとし、大きな変更点がない限り、同じ内容で北海道へ申請することといたします。

以上議案第71号及び72号の説明といたします。ご決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

議長 はい、有難うございました。それでは事務局の説明が終わりましたので、ここで現地委員さんの報告をお願いいたします。申請番号1番2番について、8番新木委員さんよろしく願いいたします。

新木委員 8番新木です。議案第71号72号について、一括して報告いたします。現地調査日は3月13日、出席者は望月委員、阪口委員、小林委員、私と事務局で実施いたしました。現地は降雪のため、農業会議室におきまして、航空写真で確認しながらの実施となりました。内容は、スタックサイロ及びロール置場造成の農業用施設整備となっております。申請地は現施設に隣接しており、作業の効率化が図れることから、問題ないと判断しております。以上簡単ではございますが、現地調査の報告といたします。

はい、有難うございました。現地委員さんの報告が終わりましたので、ここで質疑を受けたい

議長 と思います。議案第 71 号 72 号について何かございますか。

各委員 異議なし。

議長 異議なし。ということで議案第 71 号、議案第 72 号を、決定させていただきます。次日程 11、議案第 73 号「農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定による農用地利用集積計画の決定について」事務局説明をお願いします。

事務局 それでは総会資料 14 ページをお開き願います。議案第 73 号「農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定による農用地利用集積計画の決定について」農業経営基盤強化促進法第 18 条の規定により弟子屈町より決定を求められた下記の農用地利用集積計画について議決を求める。平成 31 年 3 月 27 日提出。弟子屈町農業委員会会長。

今月総会に提案されております申請件数につきましては、所有権移転の申請が 1 件、利用権設定の申請が 20 件の計 21 件の申請でございます。

整理番号 1 番につきましては所有権移転の申請でございます。先月開催の第 19 回総会報告第 44 号で農用地利用調整結果について報告がありました、弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏所有地、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、外 4 筆につきまして、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇氏に決定した旨の報告がありました件でございます。所在につきましては、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、外 4 筆。公簿畑及び山林、現況地目畑。面積は合計で〇〇〇〇㎡でございます。譲渡人、弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。譲受人は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇〇氏でございます。利用目的は牧草畑。売買価格〇〇〇〇円となっております。図面につきましては、19 ページをご覧ください。

続きまして整理番号 2 番から 21 番につきましては利用権設定で全て新規でございます。

整理番号 2 番から 5 番につきましては、貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏の経営規模縮小に伴う利用権の設定でございます。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、外 2 筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目畑及び牧場。利用目的は普通畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。図面につきましては 20 ページをご覧ください。

続きまして整理番号 3 番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外 1 筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。

整理番号 4 番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外 1 筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。図面につきましては 21 ページをご覧ください。

続きまして整理番号 5 番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外 3 筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。4 番 5 番の図面につきましては 22 ページをご覧ください。

続きまして整理番号 6 番。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的につきましては、牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借受人、住所の〇〇〇〇〇氏でございます。使用貸借の申請でございます。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 41 年 3 月 31 日までの 10 年間となっております。図面につきましては 23 ページをご覧ください。

続きまして整理番号 7 番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の 1 筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は普通畑。貸付人、弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借受人は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 36 年 3 月 31 日までの 5 年間となっております。

整理番号8番9番につきましては、貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。経営縮小に伴います利用権の設定でございます。

整理番号8番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、外2筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的につきましては、普通畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成41年3月31日までの10年間となっております。

整理番号9番。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇外8筆。〇〇〇〇㎡。公簿地目畑、原野、現況地目は畑。利用目的は普通畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成41年3月31日までの10年間となっております。7番8番9番の図面につきましては、24ページをご覧ください。

続きまして整理番号10番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇外7筆。〇〇〇〇㎡。公簿地目畑、牧場、原野。現況地目畑及び牧場。利用目的につきましては、牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年4月1日から平成41年3月31日までの10年間となっております。図面につきましては25ページをご覧ください。

続きまして整理番号11番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇外1筆。〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的につきましては、牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成36年3月31日までの5年間となっております。図面につきましては26ページをご覧ください。

続きまして整理番号12番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外1筆。〇〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的につきましては、牧草畑。貸付人、弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成36年3月31日までの5年間となっております。図面につきましては27ページをご覧ください。

整理番号13番から14番につきましては、貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏所有地の利用権設定でございます。

整理番号13番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外1筆。〇〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は、牧草畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成36年3月31日までの5年間となっております。

整理番号14番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外1筆。〇〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成36年3月31日までの5年間となっております。13番14番の図面につきましては28、29ページをご覧ください。

整理番号15番16番につきましては、借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏の利用権の設定でございます。

整理番号15番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外3筆。〇〇〇〇〇㎡。公簿地目畑及び原野、現況地目は畑。利用目的は牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成36年3月31日までの5年間となっております。図面につきましては30ページをご覧ください。

整理番号16番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外3筆。〇〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成36年3月31日までの5年間となっております。図面につきましては、30ページ31ページをご覧ください。

整理番号17番から21番につきましては、借受人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏の利用権の設定でございます。

整理番号17番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外3筆。〇〇〇〇〇㎡。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。貸付人、弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成31年3月27日から平成34年3月31日までの3年間となっております。

整理番号 18 番。所在、字〇〇〇〇〇〇外 1 筆。〇〇〇〇〇m²。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。

整理番号 19 番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外 1 筆。〇〇〇〇〇m²。公簿地目原野及び畑。現況地目畑。利用目的は牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。

整理番号 20 番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇外 1 筆。〇〇〇〇〇m²。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。貸付人、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。17 番から 20 番の図面につきましては、32 ページをご覧ください。

整理番号 21 番。所在、字〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の 1 筆。〇〇〇〇〇m²。公簿現況地目とも畑。利用目的は牧草畑。貸付人、札幌市〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇〇氏。借賃につきましては、〇〇〇〇〇円。期間につきましては、平成 31 年 3 月 27 日から平成 34 年 3 月 31 日までの 3 年間となっております。図面につきましては 33 ページをご覧ください。

別紙には、農業経営基盤強化促進法第 18 条第 3 項調査書を表示されております。各項目に該当いたしますのでご参照ください。

以上簡単ではありますが、議案第 73 号の説明とさせていただきます。ご決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

議 長 はい、有難うございました。それではここで現地委員さんの報告をお願いいたします。整理番号 1 番については省略します。整理番号 2 番 3 番 4 番 5 番 6 番については、11 番上西委員さん一括でよろしくお願い致します。

上 西 委 員 11 番上西です。整理番号 2 番から 6 番について現地報告致します。現地調査日は、3 月 13 日、現地は降雪のため、農業会議室において航空写真で確認しながらの実施となりました。出席者につきましては、斉木委員、吉田委員、渡邊委員、私と事務局です。整理番号 2 番から 5 番の内容といたしましては、〇〇〇〇〇氏が、経営規模縮小に伴います利用集積計画であります。農地に関しては、いままで適切に肥培管理し、耕作しておりましたので問題はなく、借り受け人であり、〇〇〇〇〇氏、〇〇〇〇〇氏、〇〇〇〇〇氏、〇〇〇〇〇氏においても、近隣で耕作していることから、集積化を図ることができるため、問題ないと判断しました。次に、整理番号 6 番について、本件は当該地を 1 年間、〇〇〇〇〇氏が使用することで、双方の承認のもと賃貸借を行っていた農地です。1 年経過したため合意解約をし、再度、後継者の〇〇さんが利用することとなるため、使用貸借の設定を行うものであります。年金の関係上、10 年間と設定しております。農地に関しては、適切に肥培管理され使用されておりましたので、何ら問題ありません。また、それぞれの借り受け人である営農者も、安定した経営を行っておりますので、問題ないと判断いたしました。

以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしくお願い致します。

議 長 はい、有難うございました。それでは整理番号 7 番 8 番 9 番については、1 番吉田委員さんよろしくお願い致します。

吉 田 委 員 1 番吉田です。整理番号 7 番から 9 番についての現地報告致します。現地調査日は 3 月 13 日、現地は降雪のため、農業会議室において、航空写真で確認しながらの実施となりました。出席者は斉木委員、渡邊委員、私と事務局です。

整理番号 7 番につきましては、〇〇〇〇〇氏が借りていた農地を、経営規模縮小に伴い〇〇

〇〇〇氏が借りることとし、また整理番号 8 番 9 番の自作地を〇〇〇〇〇氏、〇〇〇〇〇氏へ賃貸借するものです。農地に関しては、いままで〇〇〇〇〇氏が適切に肥培管理し耕作しておりましたので問題はありません。また、借り受け人も同地区の営農者で、安定した経営を行っており、問題ないと判断いたしました。以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしくお願いいたします。

議 長 はい、有難うございました。整理番号 10 番については、10 番渡邊委員さんよろしくお願いいたします。

渡 邊 委 員 10 番渡邊です。整理番号 10 番について現地報告致します。現地調査日は 3 月 13 日、現地が降雪のため農業会議室にて、航空写真で確認しながらの実施となりました。出席者は斉木委員、上西委員、吉田委員、私と事務局です。当該地は〇〇〇〇〇氏の所有農地であり、平坦で面積も広く使い勝手もよい農地ですので、地域の利用者の協議も行いましたが、所有者〇〇〇〇〇氏の意向により、〇〇〇〇〇が借り受けることとなりました。〇〇〇〇〇におきましては、昨年 1 月に法人を設立し、経営規模拡大をはかり、農地の取得は必要であることから、新たに賃貸借し使用することに、何ら問題ないと判断いたしました。以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしくお願いいたします。

議 長 はい、有難うございました。次整理番号 11 番 12 番 13 番 14 番については、1 番吉田委員さんよろしくお願いいたします。

吉 田 委 員 1 番吉田です。整理番号 11 番から 14 番について現地報告致します。現地調査日は 3 月 13 日、現地が降雪のため、農業会議室において航空写真で確認しながらの実施となりました。出席者は斉木委員、上西委員、私と事務局です。本申請は、〇〇〇〇〇氏が経営規模縮小するというので、〇〇〇〇〇氏の自作地及び、今まで借りていた農地を含めて、他の営農者に賃貸借するものです。農地に関しましては、〇〇〇〇〇氏が適切に肥培管理して、耕作しておりましたので問題はありません。また、借り受け人も同地区の営農者で、それぞれ安定した経営を行っておりますので、問題ないと判断いたしました。以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしくお願いいたします。

議 長 はい、有難うございます。次整理番号 15 番 16 番につきましては、3 番鈴木委員さんよろしくお願いいたします。

鈴 木 委 員 3 番鈴木です。整理番号 15,16 番について現地報告致します。現地調査日は 3 月 8 日、現地は降雪のため、農業会議室において、航空写真で確認しながらの実施となりました。出席者につきましては、塩沢会長、元山委員、江上委員、私と事務局です。本申請は、〇〇〇〇〇氏の経営規模縮小に伴い、同地区の〇〇〇〇〇氏が借り受けるものであります。農地に関しては、〇〇〇〇〇氏が適切に肥培管理していた農地であり問題ないと判断しております。また、〇〇〇〇〇氏におかれましても、安定した営農をおこなっておりますので、問題ないと判断しております。以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしくお願いいたします。

議 長 はい、有難うございます。整理番号 17 番 18 番 19 番 20 番 21 番については、5 番元山委員さんよろしくお願いいたします。

5 番元山です。整理番号 17 から 21 番について現地報告致します。現地調査日は 3 月 8

元山委員 日、現地は降雪のため、農業会議室において航空写真で確認しながらの実施となりました。出席者につきましては、塩沢会長、鈴木委員、私と事務局で実施しました。本申請は、〇〇〇〇〇〇が〇〇〇〇〇〇地区の農地を長期管理し使用しておりましたが、この地区での営農から撤退することとなったため、新たに借り受けるものであります。申請地は起伏があるものの、面積は広く集積化が図れることから問題ないと判断しております。また、借受け人の〇〇〇〇〇におきましても、営農規模拡大を図っており、農地飼料の確保が必要であることから、問題ないと判断しております。

以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしく願いいたします。

議長 はい、有難うございました。それではここで質疑を受けたいと思います。整理番号〇番については、〇〇〇が農業委員会法 31 条に該当いたしますので、退席をいたします。議長につきましては、代理の上西委員さんをお願いしてよろしいでしょうか。

各委員 異議なし。

議長 それではよろしく願いいたします。休憩いたします。

(休憩 議長交代)

上西代理 それでは再開いたします。整理番号〇番につきましては、〇〇の〇〇が農業委員会法 31 条に該当し退席となりますので、代わって私の方で議事を進めたいと思います。整理番号〇につきまして、質疑を受けたいと思います。整理番号〇番につきまして、質問ございますか。

各委員 異議なし。

上西代理 異議なし。ということで決定いたします。〇〇の退席を解除いたします。休憩します。

(休憩 議長交代)

議長 再開いたします。それでは整理番号 2 番 3 番 4 番 5 番 6 番 7 番について、何かご質問ございますか。

各委員 異議なし。

議長 異議なし。ということで決定とさせていただきます。整理番号〇番につきましては、〇番〇〇委員さんが農業委員会法 31 条に該当いたしますので退席をお願いいたします。休憩いたします。

(休憩)

議 長 再開いたします。整理番号〇番について、何かご質問ございませんか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。とういことで決定いたします。〇〇委員の退席を解除いたします。休憩いたします。

(休憩)

議 長 再開いたします。整理番号 9 番 10 番 11 番について、何かご質問ございませんか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。とういことで決定いたします。次整理番号〇番〇番については、〇番〇〇委員さんが農業委員会法 31 条に該当いたしますので、退席をお願いいたします。休憩いたします。

(休憩)

議 長 再開いたします。整理番号〇番〇番について、何かご質問ございませんか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。とういことで決定いたします。〇〇委員の退席を解除いたします。休憩いたします。

(休憩)

議 長 再開いたします。整理番号 14 番 15 番 16 番について、何かご質問ございませんか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。とういことで決定いたします。整理番号〇番〇番〇番〇番については、〇番〇〇委員さんが農業委員会法 31 条に該当いたしますので、退席をお願いいたします。休憩いたします。

(休憩)

議長 再開いたします。整理番号〇番〇番〇番〇番〇番について、何かご質問ございませんか。

各委員 異議なし。

議長 異議なし。とういことで決定いたします。〇〇委員の退席を解除いたします。休憩いたします。

(休憩)

議長 再開いたします。整理番号1番から21番まで全て異議なし。ということで議案第73号をそれぞれ決定させていただきます。次日程12、議案第74農用地等の利用調整申出について」事務局説明お願いいたします。

事務局 34ページをお開き願います。議案第74号「農用地等の利用調整申出について」農業経営基盤強化促進法第15条の規定に基づき申出のあった下記の農用地等の利用調整について、調整候補者名の選定及び調整委員を指名する。平成31年3月27日提出。弟子屈町農業委員会会長。

申出件数につきましては、報告第49号で合意による解約がありました、4件でございます。整理番号1番につきましては、報告第49号13番で合意による解約のあった土地でございます。申出の種類は譲渡。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇外7筆。〇〇〇〇㎡でございます。公簿地目は畑及び牧場。現況地目は全て畑となっております。申出人については、所有者の弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏でございます。希望価格については、〇〇〇〇円となっております。図面につきましては40ページをご覧ください。調整候補者名につきましては、〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者としております。〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇、公益財団法人北海道農業公社、5個人2法人を調整候補者としております。

続きまして整理番号2番。報告第49号12番で合意による解約のあった土地でございます。申出の種類は譲渡です。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇外1筆。〇〇〇〇㎡でございます。公簿現況地目とも畑。申出人につきましては、所有者の弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏でございます。希望価格につきましては、〇〇〇〇円となっております。図面につきましては41ページをご参照ください。調整候補者名については〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者としております。〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇、公益財団法人北海道農業公社、10個人2法人を調整候補者としております。

続きまして整理番号3番。報告第49号11番で合意による解約のあった土地でございます。申出の種類は譲渡でございます。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇外1筆。〇〇〇〇㎡でございます。公簿地目原野、現況地目畑。申出人につきましては、所有者の弟子屈町字〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏でございます。希望価格につきましては、〇〇〇〇円となっております。図面につきましては42ページをご参照ください。調整候補者名については〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者としております。〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇、公益財団法人北海道農業公社、9個人2法人を調整候補者としております。

整理番号1番から3番につきましては、報告第49号で合意により解約があったとおり、賃貸借により適切な管理をし、採草していたところでございます。今回の利用調整の申出につきましては、以前より〇〇〇〇さん〇〇〇〇さん〇〇〇〇さんの三者の中で、それぞれ集団化集約化を図るため協議を進めてきたところでございます。農地法3条による所有権の移転、基盤強

化促進法による所有権の移転等の方法を検討しましたが、農業会議にも相談した結果、譲渡者の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さんの譲渡所得税特別控除も受けることができなくなるため、協議の結果この申出となっております。しかしながら利用調整の申出でございますので、それぞれの調整候補者を定め、調整会議を開催することですので、その結果によっては協議どおりにならない場合もあることは承知の上での申出となっております。

続きまして整理番号4番。報告第49号3番で合意による解約のあった土地でございます。申出の種類は譲渡。所在は、字〇〇〇〇〇〇〇〇。〇〇〇〇㎡でございます。公簿現況地目とも畑となっております。申出人については、所有者の弟子屈町〇〇〇〇〇〇〇〇、〇〇〇〇氏でございます。希望価格については〇〇〇〇円となっております。図面につきましては43ページをご覧ください。調整候補者名については〇〇〇〇地区一円としております。〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇、公益財団法人北海道農業公社、5個人2法人を調整候補者としております。

申出書写しは36ページから39ページご参照願います。以上説明といたしますので、ご審議の上、ご決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

議 長 ここで現地委員さんの報告をお願いします。整理番号1番2番3番については、5番元山委員さんよろしく願いいたします。

元山委員 5番元山です。整理番号1から3番について現地報告致します。現地調査日は3月8日、現地は降雪のため、農業会議室におきまして、航空写真で確認しながらの実施となりました。整理番号1番2番の案件についての出席者は、塩沢会長、鈴木委員、私と事務局で確認し、整理番号3番の案件についての出席者は、江上委員、鈴木委員、私と事務局で実施いたしました。まず整理番号1ですが、〇〇〇〇氏所有地であります。今まで〇〇〇〇が使用し肥培管理しており、問題ないと判断しております。続いて整理番号2ですが、〇〇〇〇氏所有地で、平坦で利用しやすい農地であり、〇〇〇〇氏が使用し肥培管理しており、問題ないと判断しております。整理番号3ですが〇〇〇〇氏所有地で、〇〇〇〇氏が使用し肥培管理されていた農地であり、何ら問題はないと判断いたしました。調整候補者につきましては、整理番号1番については、〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者とし、整理番号2番3番については、〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者としております。以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしくお願い申し上げます。

議 長 それでは、整理番号4番については、10番渡邊委員さんよろしく願いいたします。

渡邊委員 10番渡邊です。整理番号4番について現地報告致します。現地調査日は3月13日、現地は降雪のため、農業会議室において航空写真で確認しながらの実施となりました。出席者は、斉木委員、上西委員、吉田委員、私と事務局です。本申請は、〇〇〇〇氏が〇〇〇〇氏に貸していた農地です。〇〇〇〇氏の経営規模縮小に伴う、合意解約の時期に合わせ、処分したいとの意向により申出があったものです。申出地は、〇〇〇〇氏が適切に肥培管理し使用していた農地でありますので、問題ないと判断しております。なお調整候補者については、〇〇〇〇地区一円としております。以上、簡単ではございますが、現地報告といたしますのでよろしくお願い申し上げます。

議 長 はい、有難うございました。整理番号1番については、調整候補者名といたしまして、〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者として、5個人2法人ということよろしいですか。

阪口委員 ちよつといいですか。三者で土地の賃貸を解約して今回、所有権移転をするという前提の

内容は理解できるんだけど、売り買いを即座に行うっていう印象を受けるんだよね。言いたいのは、今回やるにしても例えば法人であれば問題ないとか、個人だから売るとは問題ないとか、土地を売ったばかりだけど、次に買うときは適正価格じゃないから問題ないというような理屈を当てはめてやるのか。農業委員会の中でルールを決めておく必要があるのでは？そもそもこの土地は過去、〇〇〇〇さんの土地を含め賃貸をおこしてやったことが前提の土地でしょう。

塩 沢 委 員 員 その通りで、ここは元々〇〇〇〇さんの土地を〇〇〇〇さんが借りていて、〇〇〇〇土地を〇〇〇〇さんに貸していて、〇〇〇〇さんの土地を〇〇〇〇が借りている状況なんだよね。

阪 口 委 員 員 それは分かるの。簡単に言うと売り買いをこの短時間でやっていいのか？て言うこと。今まで土地を売ってすぐ買うってことはどうなの？て問題もあるよね。あと今回調整メンバーは良いよってなれば問題ないけど、一人でも異論があるとおかしい話になるでしょう。

事 務 局 この件については、時期的なこともありながら色々相談させてもらいました。その中で先ほども説明させてもらいましたが、方法として 3 条でやるとか色々検討した結果ですけども、我々の中で中々調整がつかなくて、農業会議にもそのところの打診した経過は先ほど説明させていただいたところですが、その結果ですね通常の利用調整の申出で進めていった方がいいのではないかと。といった形です。今まで借りていた人が買いたいという中での話ですが、そこは先ほどの調整の結果次第ですよ。ということで決めさせていただきました。

阪 口 委 員 員 今回はその部分とそのもう一つ手前の動きが同時進行されているんだよね。このまま進めるとこの地区で売っても規模拡大はないよ、とか先月売ったのに直ぐ土地を買うのか。とか直近で売買したから名簿から削られるとか過去にあったでしょう。あと同時に売買を出して片方は個人、片方は法人、これを一度の総会でやる自体どうなのか？農業委員会としてきちんとルールを決めておいたほうが良いのではないかってこと。内容はともかく、農業委員会の中でそういった事例を認めることをするのか、しないのか。あの時はやった、この時やらないってことになった時、話が出た時に後々ややこしくなるから、今回きちんとそういった前提の時にきちんとやったらどうですかって言うてるの。ルールを決めたらどうかってこと。

小 林 委 員 員 事務局の説明も含めて、この土地のある場所、以前の利用の仕方からいって、本来であればそれぞれで売り買いをしてやれば何の問題もない話なんです。元々取得費用が分かっているから 3 条でもたいした税金の方でも問題なくいく。それがはっきりと分からないのかなっていうことがひとつあって、できれば利用集積という形でやりたい。今回貸し借りもそうなんですけれども、他人に貸していて新しい土地を取得する。以前でしたらだめですよ。変わって貸しているものは貸してる、新たに取得するとか借りるもの、「あんた貸しているから戻してもらいなさい」という考え方はやめましょう。という話しに戻しましょう。そうゆうところからしても今ここを誰が使うのが一番いいのかという観点から考えると、その近くの人使っている人が持つのが一番いい利用の仕方だ。ということで考えると、そうゆうことも含めての以前から使われて、たまたま集積で使われていたと、本来であれば 3 条で済むんですけども、税金の関係からしてこうゆう方法を取ったということであって、特に問題はないであろう。他に使っているとか貸しているとか、売っちゃってさらに欲しいとかだと、単純におかしいという考え方ができるんですけども、遠くのものその近くの人に処分してとか近くの人が行けるような方策をとって、自分の近くのところを取得する方策で加わるということで特に問題はないと思うんですね。そのために実は、こういった形をとると誰が取得するか分からない、その危険性はあるということには納得してやっているということだから、最終的に本来その人が本当にそこで取得するのが一番いいこと

なのかを前提にするならば、この形でやっても特に問題はないであろう、片方で処分して片方でね。ただあまりにもかけ離れたら別だろうけど、今回みたいなより近い人が取ったというような形を取ったなら特に問題ないと私は思います。

望月委員 もし調べてあるのであれば、交換分合事業を説明してもらえますか。

事務局 交換分合の事業に関しては、交換分合事業として事業化していないと適応になりません。今回のような場合、3条でやったとしたらともえになるんですね。そういう部分でも税金の節税というか、税金対策はしなさいということを農業会議は指示をだしております。

吉田委員 難しいことは分かりませんが、農家戸数が少なくなっている中で、棲み分けが上手くできていると、効率良い仕事もできるし、お互いの負担も少なくなっていくので、離れて持っている土地を離れた地域の側の人が使ってもらえるのであれば、使ってもらえるような形でうまく整理ができていくのが、この先の目指す区分けの仕方というか、わざわざ他の所まで出張して行って、燃料代かけたり時間かけたりして作業するよりも、なるべく近間に自分の牧場がある所から近い範囲での土地を整理していくというか、区切られた畑をつないで一枚大きな畑にできるような地域であれば、広くすることでコントラも入りやすくなるし自分の作業もしやすくなるということで、地続きの土地を取得していけるような振り分けがお互いしてゆけるような話し合いを持っていければ理想的かなと思っていて、自分の所も近間で持っていたいし、この線から向こうは人の土地で手を出さないという気持ちで私はいるんですけども、ただ利用する土地の条件、良い悪いというものがあるから、簡単にはいかないとは思いますが、ひと昔なら自分の土地は代々自分の土地というこだわりがあったけれども、今の若い世代にはそんなこだわりはないと思うんですけども、使い勝手が良い悪いはあるとは思いますが、なるべくそういった形を配慮して、今は足りないという時代かもしれないけれども、この先5年10年と農家戸数が減っていった時に、使い勝手が悪いところが誰も欲しくないよっていう時がだんだんと迫ってきていると思うんですけども。なるべくお互いが譲り合って使い勝手が良い農業経営ができるような区分けができるような土地のやり取りというのはなるべく進めていくような体制を農業委員会の方で取ってもらえるような、進め方を取って欲しいと私は思います。気候も関係するんですけども、デントコーンとかは暖かい所じゃないと実が入らないとかはあるとは思いますが、棲み分けが上手く、話し合いがされた中で、ここは貴方の所にわざわざ舞い込んで入っていくことよりも、自分の側の近いところ道路から線を切って、そっちはそちらの牧場でとかいうようなお互い譲り合って、上手く効率良く作業できるような方向になるような、交換分合になるかは分かりませんが、そのようになるように進めてもらえればと思います。

議長 今後もこのような問題がないとは限らないのでその都度、農業委員会の中でできる限り良い方向で進めていけたらと考えます。

事務局 今交換分合事業でも昔は地域でひとつ大きいエリアでやらなきゃならないということだったのでですけども、今小さい部分でもできる形なんで、そういったことも含めて地域で集約化も必要があると、そういう事業も取り入れるというのもひとつの考え方なのかな、と思っていますので、今後皆様の意見を聞きながら検討していければと思います。

議長 それでは整理番号1番について、調整候補者の指名について、〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者として、5個人2法人ということでよろしいですか。

各委員 異議なし。

議 長 それでは、調整委員の指名について、局長よりお願いします。

局 長 それでは整理番号1番の調整委員の指名について、私の方から発表したいと思います。塩沢委員、元山委員、鈴木委員、の3名にお願いしたいと思います。

議 長 只今局長から指名がございました。よろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

議 長 それではよろしくお願ひいたします。整理番号〇番につきましては、〇番〇〇委員が農業委員会法31条に該当いたしますので退席をお願いします。休憩いたします。

(休憩)

議 長 再開いたします。整理番号2番についての調整候補者名として、〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者ということで、10個人2法人でよろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

議 長 それでは次に、調整委員の指名については、局長よりお願いします。

局 長 それでは整理番号2番の調整委員の指名について、私の方から発表したいと思います。元山委員、鈴木委員、上西委員以上の3名の委員さんをお願いしたいと思います。

議 長 只今、指名がありました。よろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

議 長 よろしくお願ひいたします。〇〇委員さんの退席を解除いたします。休憩いたします。

(休憩)

議 長 再開いたします。整理番号〇につきましては、〇〇農業委員会法31条に該当いたしますので退席いたします。変わって議長に上西代理をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

議 長 それでは上西代理よろしくお願ひいたします。休憩いたします。

(休憩 議長交代)

上 西 代 理 再開致します。整理番号〇番につきましては、〇〇〇〇の〇〇が、申出者でありますので、農業委員会法第 31 号に該当し、退席となりますので変わって私の方で議事を進めます。整理番号〇番につきましては、事務局の説明のありました、〇〇〇〇地区一円及び申出地利用者 9 個人 2 法人ということで、よろしいですか。

各 委 員 異議なし。

上 西 代 理 次調整委員の指名を局長より、よろしくお願ひします。

局 長 それでは調整委員の指名について、私の方から発表したいと思ひます。元山委員、鈴木委員、江上委員以上の 3 名の委員さんにお願ひしたいと思ひます。

上 西 代 理 只今、調整委員として 3 名の委員が指名されましたがよろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

上 西 代 理 異議なしということで、整理番号〇番について決定いたします。〇〇委員の退席を解除します。休憩いたします。

(休憩 議長交代)

議 長 再開いたします。整理番号 4 番について、調整候補者名について、〇〇〇〇地区一円 5 個人 2 法人としてよろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

議 長 それでは、調整委員の指名を局長より、よろしくお願ひします。

局 長 それでは調整委員の指名について、私の方から発表したいと思ひます。吉田委員、齋木委員、上西委員以上の 3 名の委員さんにお願ひしたいと思ひます。

議 長 只今、局長より調整委員として 3 名の委員が指名されましたがよろしいでしょうか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。ということで整理番号1番2番3番4番についてそれぞれ決定いたしました。議案第74号を決定させていただきます。続きまして追加議案ということで皆さんにお配りいたします。追加議案第75号「職員の免ずる件について」事務局説明お願いいたします。

事 務 局 議案第75号「職員の免ずる件について」農業委員会等に関する法律第26条第3項の規定により、下記のとおり農業委員会事務局職員を免ずるものとする。平成31年3月27日提出。弟子屈町農業委員会会長。
免ずる者の職名、氏名及び生年月日。事務局長藤林哲也。昭和38年10月14日生まれ。免ずる理由。弟子屈町職員人事異動による新事務局長任用のため。免ずる発令年月日。平成31年3月31日であります。以上、雑駁な説明であります。ご決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

議 長 はい、有難うございました。只今事務局より説明がございました。みなさんご意見ございますか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。ということで追加議案第75号を決定いたします。次追加議案第76号「職員の任用について」事務局説明お願いいたします。

事 務 局 議案第76号「職員の任用について」農業委員会法に関する法律第26条第3項の規定により、下記のとおり農業委員会事務局職員として任用したいので承認を求め。平成31年3月27日提出。弟子屈町農業委員会会長。任用する者の職名、氏名及び生年月日。事務局長、丹羽好文。昭和41年12月10日生まれ。任用年月日。平成31年4月1日であります。任用にする者の履歴については4ページに記載のとおりでございます。以上、雑駁な説明であります。ご決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

議 長 はい、有難うございました。只今事務局より説明がございました。職員の任用について、何かございますか。

各 委 員 異議なし。

議 長 異議なし。ということで追加議案第76号を決定いたします。本日、日程1から日程12、追加議案1,2までそれぞれ決定いたしました。これにて第20回弟子屈町農業委員会総会を終了いたします。ご苦労様でした。

午後 12 時 09 分

以上顛末と録し、議事録とする

議事録署名委員 江上 真一

議事録署名委員 元山 義久